

# 「南砺・令和の教育改革」地域説明会 アンケート結果

## 【地域説明会実施日】

令和3年6月16日(水)	福光地域(吉江中学校区)	参加者	38名
令和3年6月17日(木)	井口地域	参加者	41名
令和3年6月22日(火)	福光地域(福光中学校区)	参加者	41名
令和3年6月25日(金)	井波地域	参加者	32名
令和3年6月28日(月)	城端地域	参加者	24名
令和3年7月1日(木)	福野地域	参加者	63名
令和3年7月6日(火)	平・上平地域	参加者	20名
令和3年7月7日(水)	利賀地域	参加者	20名
		合計	参加者279名

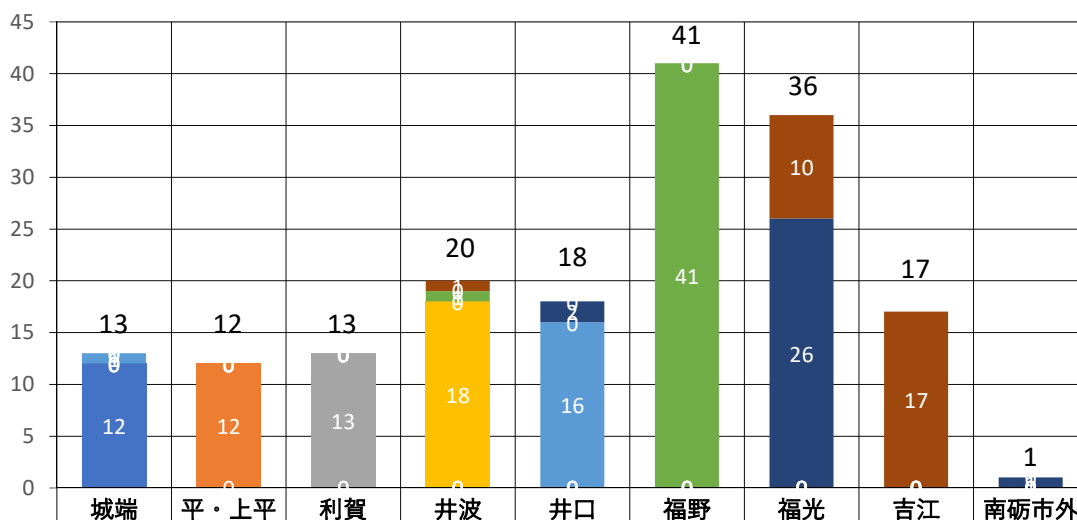
○地域説明会に参加された方の住まい（中学校区）

※アンケート提出者のみ（171/279名：61.3%）

会場\住まい	城端	平・上平	利賀	井波	井口	福野	福光	吉江	南砺市外	計
城端	12	0	0	0	0	0	0	0	0	12
平・上平	0	12	0	0	0	0	0	0	0	12
利賀	0	0	13	0	0	0	0	0	0	13
井波	0	0	0	18	0	0	0	0	0	18
井口	1	0	0	0	16	0	0	0	0	17
福野	0	0	0	1	0	41	0	0	0	42
福光	0	0	0	0	2	0	26	0	1	29
吉江	0	0	0	1	0	0	10	17	0	28
計	13	12	13	20	18	41	36	17	1	171

地域説明会に参加された方の住まい（中学校区）

■城端 ■平・上平 ■利賀 ■井波 ■井口 ■福野 ■福光 ■吉江



■吉江	0	0	0	1	0	0	10	17	0
■福光	0	0	0	0	2	0	26	0	1
■福野	0	0	0	1	0	41	0	0	0
■井口	1	0	0	0	16	0	0	0	0
■井波	0	0	0	18	0	0	0	0	0
■利賀	0	0	13	0	0	0	0	0	0
■平・上平	0	12	0	0	0	0	0	0	0
■城端	12	0	0	0	0	0	0	0	0

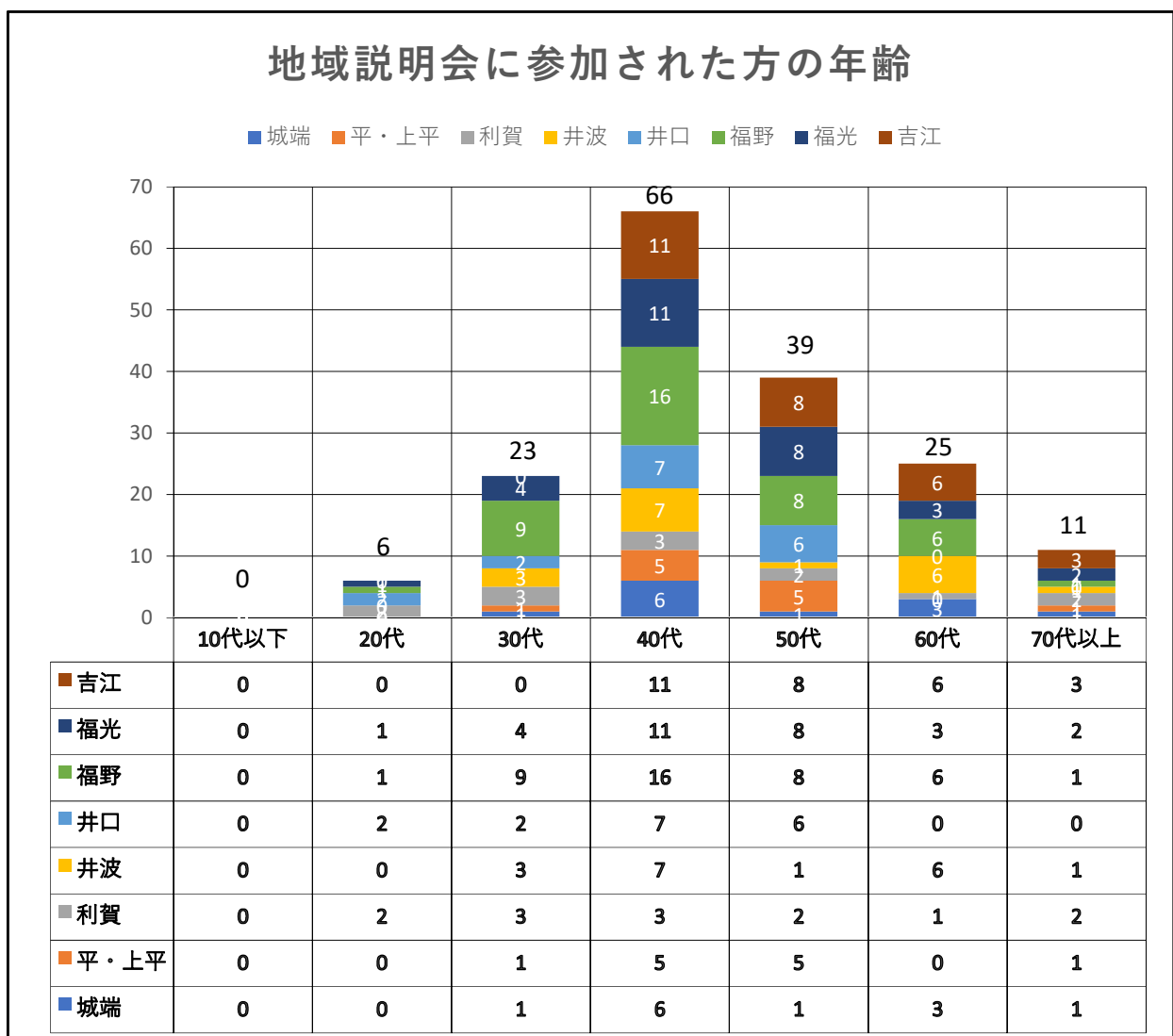
【各地域説明会におけるアンケート提出割合】

	城端	平・上平	利賀	井波	井口	福野	福光	吉江	計
参加者	24	20	20	32	41	63	38	41	279
アンケート提出者	12	12	13	18	17	42	29	28	171
回答率	50.0%	60.0%	65.0%	56.3%	41.5%	66.7%	76.3%	68.3%	61.3%

○地域説明会に参加された方の年齢

※アンケート提出者のみ（記入なし1名）

	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
城端	0	0	1	6	1	3	1	12
平・上平	0	0	1	5	5	0	1	12
利賀	0	2	3	3	2	1	2	13
井波	0	0	3	7	1	6	1	18
井口	0	2	2	7	6	0	0	17
福野	0	1	9	16	8	6	1	41
福光	0	1	4	11	8	3	2	29
吉江	0	0	0	11	8	6	3	28
計	0	6	23	66	39	25	11	170

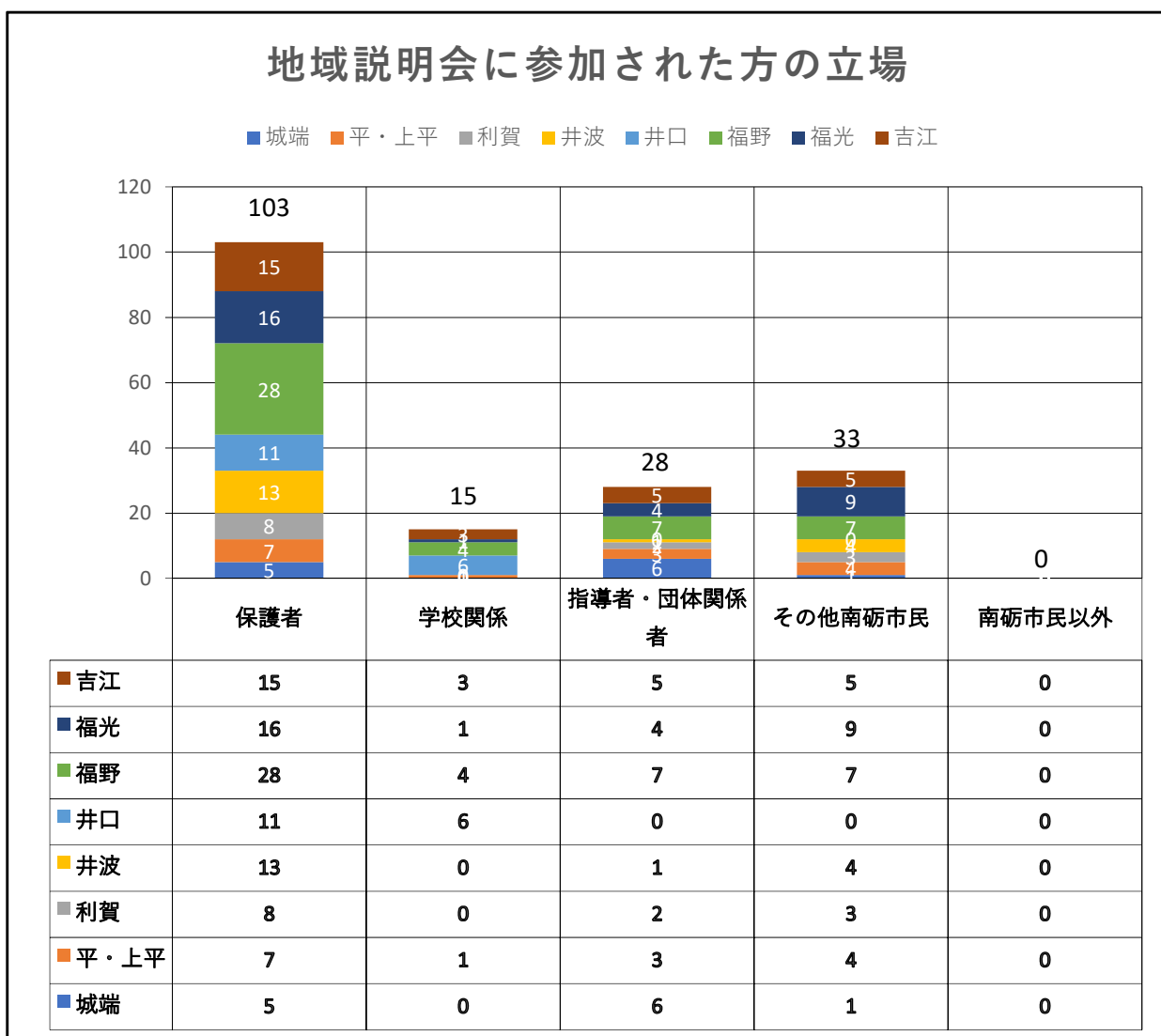


どの地域説明会においても40代の参加者が一番多かった。また50代の参加者が多く、保護者世代が多く参加されたことが分かる。全体的に20才代から70才代まで幅広く参加されたことが分かる。

○地域説明会に参加された方の立場（複数回答可）

※アンケート提出者のみ

	保護者	学校関係	指導者・団体関係者	その他南砺市民	南砺市民以外	計
城端	5	0	6	1	0	12
平・上平	7	1	3	4	0	15
利賀	8	0	2	3	0	13
井波	13	0	1	4	0	18
井口	11	6	0	0	0	17
福野	28	4	7	7	0	46
福光	16	1	4	9	0	30
吉江	15	3	5	5	0	28
計	103	15	28	33	0	179

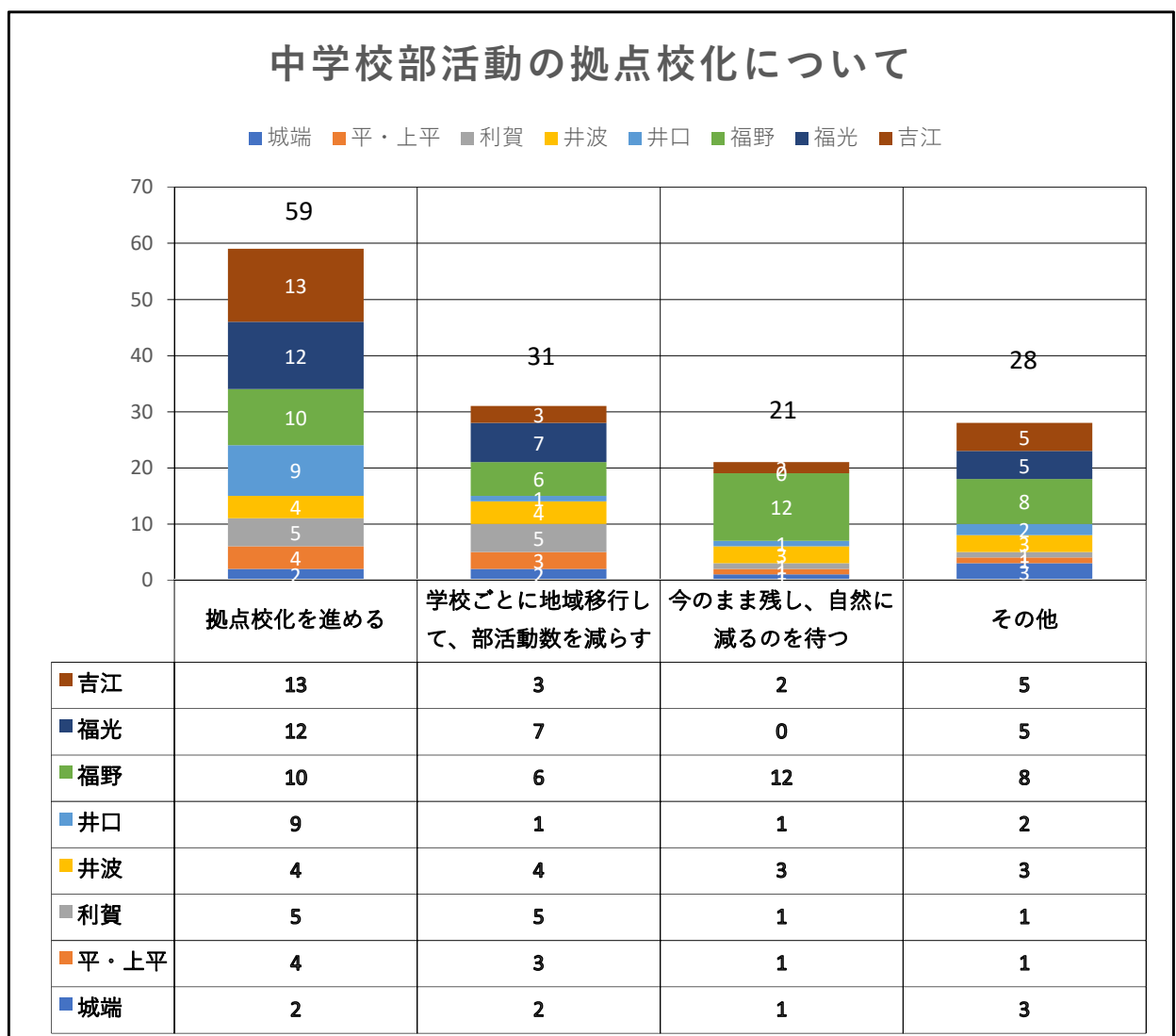


どの会場（地域）においても現在、小・中学校や義務教育学校に在籍してる保護者の参加者が一番多かった。また部活動及びスポーツ少年団指導者及び体育協会等の団体関係者も参加され、部活動改革について関心があることが分かる。また、その他の南砺市民も参加されており、将来の学校のあり方など教育改革全般について関心があることが分かる。

○中学校部活動の拠点校化について

※アンケート提出者のみ（記入なし32名）

	拠点校化を進める	学校ごとに地域移行して、部活動数を減らす	今のまま残し、自然に減るのを待つ	その他	計
城端	2	2	1	3	8
平・上平	4	3	1	1	9
利賀	5	5	1	1	12
井波	4	4	3	3	14
井口	9	1	1	2	13
福野	10	6	12	8	36
福光	12	7	0	5	24
吉江	13	3	2	5	23
計	59	31	21	28	139

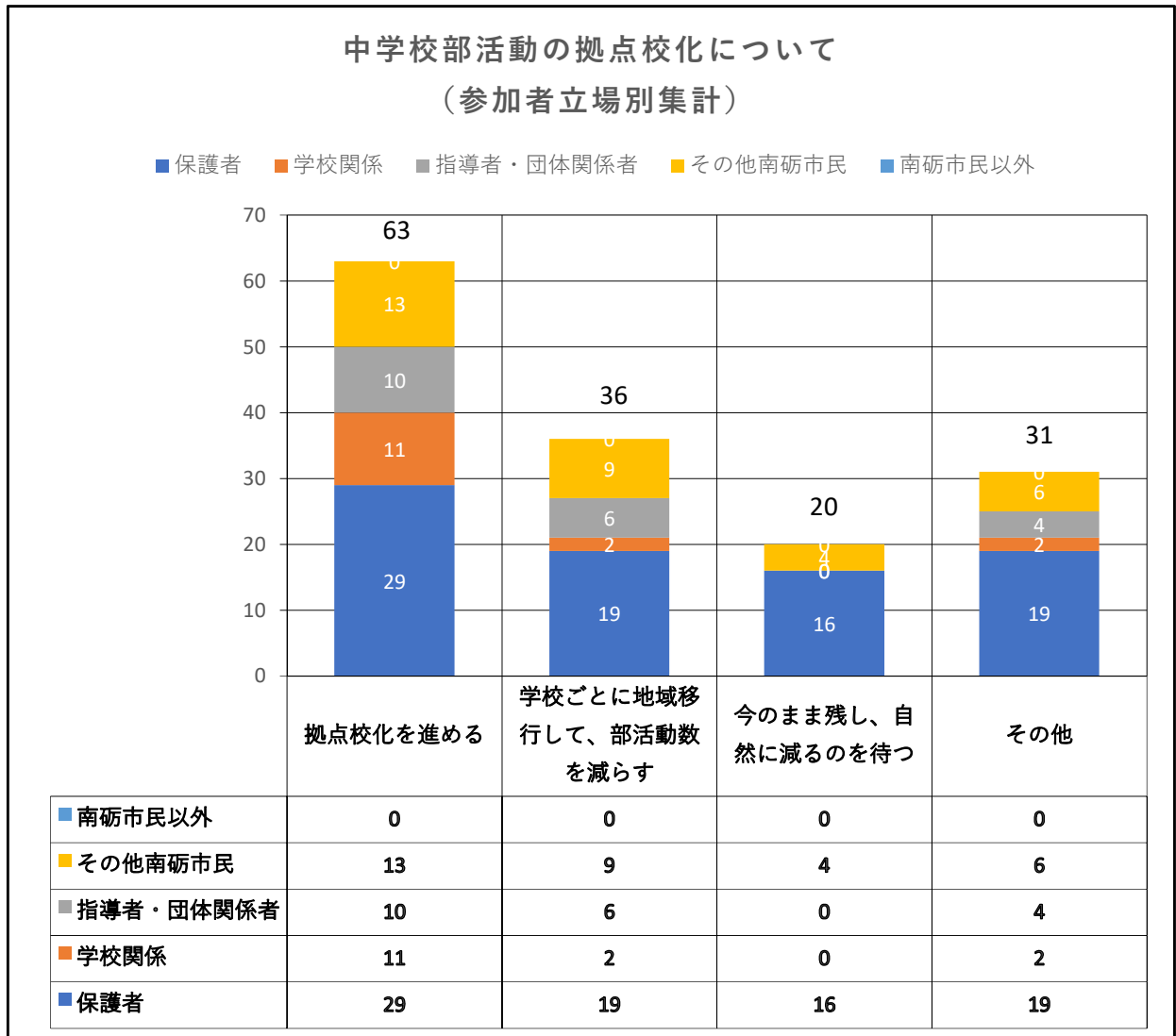


「拠点校化を進める」と回答された参加者が多く、次いで「学校ごとに地域移行して部活動数を減らす」が多かった。児童生徒数が多い福野地域では、「今のまま残し、自然に減るのを待つ」と回答された参加者が多く、ばらつきがある。また、アンケート回答者数が他の項目より少ない（回答率49.8%）ことから、回答ができなかった参加者は、判断に迷っていると推測される。

○中学校部活動の拠点校化について（参加者立場別集計）

※アンケート提出者のみ

	拠点校化を進める	学校ごとに地域移行して、部活動数を減らす	今のまま残し、自然に減るのを待つ	その他	計
保護者	29	19	16	19	83
学校関係	11	2	0	2	15
指導者・団体関係者	10	6	0	4	20
その他南砺市民	13	9	4	6	32
南砺市民以外	0	0	0	0	0
計	63	36	20	31	150



全ての立場において、「拠点校化を進める」と回答された参加者が一番多かった。次いで「学校ごとに地域移行して部活動数を減らす」が多かった。指導者及び団体関係者では「今のまま残し、自然に減るのを待つ」との回答がなかった。指導を行う当事者は、現在及び将来の生徒数の減少及び指導体制に課題があるため、何らかの改革を進めて行けなければいけないと考えているものと推測される。また、保護者の回答では、「拠点校化を進める」の回答が多かったが、それ以外の項目では差が小さく、多様な考えがあると推測される。なお、地域別の拠点校化についての総数との違いは、立場が複数ある参加者の回答をそれぞれの項目にカウントしているため差異がある。